

団体名 特定非営利活動法人ケアラーネットみちくさ 基金登録番号 (18-特 264)

柏市民公益活動促進基金（柏・愛らぶ基金）
柏市民公益活動支援補助金 事業概要報告書

① 事業名	認知症者と介護者の居場所作りと介護予防事業
② 事業内容	居場所づくり事業：ケアラズカフェでは介護者に対しての傾聴を行なう。コーディネイト役として、包括支援センター等専門職との連携をもち見守りを円滑に凶ることを目的とする。情報交換をする場として介護者同士の交流が行なわれていた。必要な情報を入手する場としてはケアマネ、訪看、認知症看護師、訪問リハビリ、訪問歯科医、口腔衛生士等の協力を得られた 介護講習：介護に携わっていない人は近所付き合いがあったにもかかわらず接し方や関わりが分からないがために疎遠になる傾向がある。理解者を増やす事が安心して暮らすことにつながるため、より多くの人に介護の知識や情報を提供した。
③ 事業 実施地域	柏市内全域を対象に参加者を募り実施
④ 実績・成果	居場所事業：年間毎週火曜日から木曜日 137日間開催 3600名の参加。ケアマネ、訪看、認知症看護師、訪問リハビリ、訪問歯科医、口腔衛生士等の協力を得られ相談日ができ、相談を受け安心してくださった。 主に介護者への傾聴。カフェスタッフによる飲食提供 介護講習：5/9『介護食』17名、6/13『最期まで自分らしく』14名、7/11『施設の選び方』13名 7/18『回想法』17名 9/12『認知症の薬と薬の飲み方』20名 10/17『認知症サポーター養成講座』21名 11/21『排泄介助技術』9名 12/12『口腔ケア』9人 1/16『笑いヨガ』13名 2/13『体力維持』12名 3/13『包括ケアシステム』18名
⑤ 自己評価	居場所事業：2015年 1,788人 2016年 2,464人 2017年 3,600人の予想とカフェの利用が増え認知度のアップに繋がっている。地域住民の利用だけでなく、介護者との関わりが生れ、お互いの交流が深まっている。 介護講習：2015年 312人 2016年 458人 2017年 600人と利用者が年々増えている。内容にも配慮した。参加者の関心のあるものを聞き取りしながら開催できたことは良かったと思っている